



高須小だより

学校教育目標 『思いやりの心と学習意欲に満ちたたくましい子どもの育成』

令和7年12月 3日
北九州市立高須小学校
校長 南里 幸一

子どもたちの力を感じた 学習発表会



11月28日(金)の児童観覧に続いて29日(土)は、保護者や地域の皆様に向けた学習発表会を行いました。それぞれの学年がこれまで学んできたことの成果を発表しようと、2週間以上も前から子どもたちと教職員が一丸となって熱心に練習に取り組みました。そのため、どの学年の発表も大変質の高いものばかりでした。

1年生は振付をしながら「くじらぐも」を朗読するとともに途中で歌や踊りを取り入れ、2年生は「たかすの森」での出来事を呼びかけや歌、合奏、踊りを交えて表現しました。3年生は「パフ」の物語をベースに歌やリコーダー演奏、総合的な学習の時間に調べた北九州市の特色を発表し、4年生は旗を使った演技やボディパーカッション、そして「ミッキーマウスマーチ」を演奏しました。5年生は美しい歌声の「しあわせになあれ」の合唱に「千本桜」「打上花火」の合奏、6年生は小学校で学習した音楽の集大成として「いのちのうた」の合唱と「虹」「シンクロ BOM-BA-YE」「ライラック」の3曲を合奏しました。

学習発表会終了後、保護者や地域の方から「感動しました。」「すばらしかったです。」等の感想をたくさんいただきました。保護者の皆様にも、学習発表会を通して、日頃とは少し違う子どもたちの一面をご覧いただけたのではないかと思います。先生たちも、学習発表会の取組の中で子どもたち一人一人の秘めたる力を発見することができたようでした。

学習発表会の実施にあたりましては、ご家庭で練習する子どもたちへの励ましなど保護者の皆様にご協力とご支援をいただき、大変感謝しております。ありがとうございました。

サイエンスショー

毎年、PTA役員の方々が子どもたちのために企画・運営してくださっているイベントが12月2日(火)に開催されました。今年は、サイエンスタイム代表の石橋一樹さん(かず先生)をお招きしてのサイエンスショーでした。

空気の流れによって空中に浮く物の実験や熱帯アジアに生息する植物の種が遠くまで飛んでいく実験、2つの液体と洗剤を入れた容器から大量の泡が発生する「象の歯磨き」といわれる実験など驚きの連続で子どもたちも感動していました。その中でも最後に見せていただいた超大型の空気砲は、空気砲そのものが登場しただけで子どもたちは大喜びでしたが、さらにその空気砲から発射される大きな白い輪を見たときは目を丸くし、思わず声を上げていました。

お世話していただいたPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。

